

令和 5 年度

定期監査結果報告書

南伊勢町

1. 監査実施年月日及び監査対象

実施日 場所	時 間	対 象 課	項 目
2月1日 (木) 南勢庁舎 委員会室 及び南島庁 舎、現地	9:00～9:50	水産農林課	<ul style="list-style-type: none"> ■ 有害鳥獣捕獲報償金について ■ 新規就業者の受入状況について ■ 漁港施設における安全対策について
	10:00～10:50	まちづくり 推進課	<ul style="list-style-type: none"> ■ 若者定住対策関係事業の進捗状況について
	11:00～11:40	管財契約課	<ul style="list-style-type: none"> ■ 町営住宅の管理状況について ■ 各庁舎（南勢・南島・分散庁舎）の電気・水道・ガス料金の推移について（来年度見通し含む）
	13:25～13:50	管財契約課 (現地調査)	<ul style="list-style-type: none"> ■ なんと公園について
	14:00～14:40	観光商工課 (南島庁舎)	<ul style="list-style-type: none"> ■ ふるさと納税について ■ プレミアム付商品券事業について
	15:00～15:20	観光商工課 (現地調査)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 各展望台の来訪客数について（たちばな展望台）
	16:00～16:50	税務住民課	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地方税の徴収状況について
2月2日 (金) 南勢庁舎 委員会室 及び南島庁 舎、現地	9:00～9:50	環境生活課	<ul style="list-style-type: none"> ■ 収集運搬、焼却処理、最終処分等について ■ 資源物品売り払い収入について ■ 不燃物運搬処理委託料について
	10:00～10:50	防災安全課	<ul style="list-style-type: none"> ■ 木造住宅耐震診断・補強・リフォーム・除却事業の進捗状況について ■ 交通安全対策・生活安全対策に係る事業について
	11:00～11:50	高齢者支援 課	<ul style="list-style-type: none"> ■ 第9期介護保険事業計画の進捗状況について ■ 成年後見制度に係る委託料について
	13:00～13:30	子育て福祉 課	<ul style="list-style-type: none"> ■ 新型コロナウイルスワクチン接種について ■ 物価高騰緊急支援給付金について
	14:00～14:30	子育て福祉 課（現地調 査）	<ul style="list-style-type: none"> ■ 保育所高台移転事業の進捗状況について
	14:30～15:00	教育委員会 事務局（現地 調査）	<ul style="list-style-type: none"> ■ 南島地区小中学校統廃合の進捗状況について
	15:15～15:40	教育委員会 事務局（南島 中学校）	<ul style="list-style-type: none"> ■ GIGA スクール推進事業について（南島中学校会議室）
	16:00～16:50	建設課 (現地調査)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 国道 260 号の工事の進捗状況について（東宮一河内間）

2. 監査の種別

地方自治法第 199 条第 4 項の規定に基づく定期監査。なお、行政監査の視点に立った監査も併せて実施した。

3. 監査の方法

事前に提出された資料に基づき、質疑応答方式により実施した。

4. 監査の主眼

監査基準第1章一般基準第2条第1号財務監査及び第2号行政監査にある監査等の範囲及び目的を主眼として、各所属課等の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が適正に行われているか、最小の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めているか、安全管理の体制は万全か、補助金は適正に執行されているかについて実施した。

5. 監査の結果

監査対象に対する監査の結果は下記の指摘及び意見のとおりである。

なお、監査時に気づいたことは、その都度口頭で担当課長等に指摘し、改善を指示した。

(1) 水産農林課

- ▶ 有害鳥獣捕獲報奨金については、報奨金の金額や報奨金対象について確認した。今後、環境の変化などに対応し、新たな小動物等の報償金対象拡充も検討されるよう要請した。
- ▶ 新規就業者受入状況について、後継者等育成事業補助金を利用した定着率が高くなる傾向にあることを確認した。耕作放棄地などの諸問題はあがるが、今後も中長期的な視野に立った行政の支援を要請した。
- ▶ 漁港施設における安全対策として、漁港に係る安全管理は、漁港が漁港として機能することを前提に造られていることを確認するとともに、通常予想される危険を防止するための安全対策が講じられていることも確認した。今後は漁業協同組合等と協議しながら、引き続き必要な安全対策を行っていくことを求めた。

(2) まちづくり推進課

- ▶ 若者定住対策に関する課題にさまざまな施策で横断的に取り組み、実績・成果の拡大に努めている。関係部局との連携強化を図り、移住定住対策を今後も引き続き進められたい。

(3) 管財契約課

- ▶ 町営住宅の管理については、概ね予定通り進捗していた。耐震性のない住宅の取り壊しも含め、関係する所属課等と連携し、効率的な運営を要請した。
- ▶ なんとなく公園について現場確認し、遊具の耐用年数、点検頻度等を確認した。今後も安全に安心して使用できるような公園管理をするよう求めた。
- ▶ 各庁舎の光熱水費について、令和5年度は国、電力会社による激変緩和措置により費用が抑えられたが、新年度においてはその緩和策もなくなる予定であることを確認した。今後は令和5年度に比べ費用高騰が見込まれるが、出来る限り最小の経費で運営できるよう対策を検討されたい。

(4) 観光商工課

- ▶ ふるさと納税額は令和5年12月時点で1億4,372万3,000円となった。今年度9月に総務省の解釈変更もあり寄付額に影響もあったようだが、年末の駆け込み需要への対応も含め、一年を通して出品できる返礼品の追加を検討されたい。
- ▶ プレミアム付商品券事業については、町内の消費喚起策として、また、物価高騰の影響を受けた生活者や事業者への支援として、一定の効果があつたことを確認した。

(5) 税務住民課

- ▶ 町税全体の課税標準額は昨年度と比較して減少したが、その理由の主なものとして、課税対象者の減少によるものであると確認した。徴収の取り組みも納付書発送から督促、催告、処分と段階的になされている。また、徴収困難事例については三重地方税管理回収機構に委託して対応するなど、引き続き収納率の向上及び滞納額の減少に努められたい。

(6) 環境生活課

- ▶ ごみ収集運搬については、鳥羽志勢広域連合へ加入後、全体的にごみの搬入量は減少傾向にあることを確認した。職員の負担軽減についても考えられており、今後も中長期的な視点に立った効率的な運営を要請した。
- ▶ 資源物品の売払い方法及びその収入について、引き続き適正に処理することを求めた。また、不燃物収集運搬処理委託料については、収集物が多岐にわたり、回収範囲が町内全域に及ぶこともあり、安全で、効率的かつ確実な業務を行うよう求めた。

(7) 防災安全課

- ▶ 木造住宅耐震関連補助金については、今年度についても除却事業を希望する申請者が増加していることを確認し、補助金は適正に執行されていた。今後は能登半島地震が起こった影響による申請件数増加も予想されることから、より一層の補助拡充を進められたい。
- ▶ 町内の防犯カメラの設置状況を確認し、必要な個所に設置されていること確認した。また録画データも2週間保存され、その後も順次上書き更新されることを確認した。
- ▶ 特殊詐欺等被害防止機器購入補助金について、詐欺の抑止力になることから、引き続き町民への周知・啓発に努めるよう要請した。

(8) 高齢者支援課

- 第9期介護保険事業計画の進捗状況について、予定通り進んでいることを確認した。
- 成年後見制度に係る委託料について、権利ようごセンターを社会福祉協議会へ令和5年度から委託し、委託料についても適正であることを確認した。今後もより安心して利用できるよう、利用者の支援を引き続き行うよう要請した。

(9) 子育て・福祉課

- 新型コロナウイルスワクチン接種については、春開始接種が令和5年5月8日～令和5年9月19日に終了し、秋開始接種についても令和5年9月20日～令和6年3月31日に終了予定で、高齢者のほとんどが接種済みであることを確認した。来年度以降、接種が有料になるとのことだが、安全安心な日常生活につなげるため、近隣市町の動向を見定め、補助対象とするかなど、適正な対応をとるよう求めた。
- 物価高騰緊急支援給付金の実績について、追加支給分も含め、確認書発送から支給まで適正に行われ、対象世帯の96.86%に給付されたことを確認した。
- 保育所高台移転事業の進捗状況については、計画どおりの進捗を確認し、移転先保育園の建築構想を、現場も含めて確認した。

(10) 教育委員会事務局

- 小中学校統廃合の進捗状況について、現場を確認し、計画通りの進捗であることを確認した。今後とも、統廃合にかかる児童生徒や保護者への負担が軽減されるよう事業を進められるよう求めた。
- GIGAスクール事業は、ICT支援員を配置し、教員への支援が行われていることを確認した。引き続きICT機器の活用促進を進め、ICT機器を活用した教育環境の整備、並びに教職員の授業力向上を図りたい。

(11) 建設課

- 国道260号道路改良事業、東宮河内区間が計画通りの進捗で進んでいること確認するとともに、今後の計画についても、全区間の早期改良実現に向けて取り組まれない。

6. 意見

令和5年度については、各課とも補助金は適正に執行されており、事業計画についてもほぼ計画どおり進捗していることを確認したところであるが、令和4年度に起こった公金横領事件を忘れることなく、引き続き各所属課等におけるチェック体制の徹底を要請するものである。

今後とも、諸経費の削減に努め交付金を有効に活用するなど、町民サービスの向上に繋げていくよう要望した。